

### はるみの活動日誌

- 5月17日 憲法学習会
- 18日 岩木商工会懇親会
- 21日 商工労働危機管理委員会
- 22日 工業高校前 3000 万署名 (写真C)
- 23日～24日 委員会調査 (写真)
- 26日 NPO法人リンク総会
- 27日 全障研青森支部総会
- 29日 鉄道整備促進期成会総会 (高橋千鶴子代理)
- 6月3日 核燃だまっちゃおられん津軽の会総会・高レベル放射性廃棄物問題報告
- 4日 世界禁煙デー記念フォーラム・街宣 (写真D)



#### 1. 東通ヒラメ料理開発による地域活性化について (東通村)

東通ヒラメを主体として、地場産食材にこだわった企画開発型「ご当地グルメ」、「東通天然ヒラメ刺身重」を開発し、平成29年7月から当該村内3店舗で販売を開始。(写真A)。



写真A

#### 2. 健康マイレージ事業について (むつ市)

健康マイレージ事業とは、健康チャレンジシート(一定の健康プランにチャレンジすること等により既定のポイントをためる)とウォーキングアプリ(スマートフォン用ウォーキングアプリで既定のウォーキングチャレンジをする)で行ったチャレンジ達成者に地元特産品等を還元するなど地域の活力を導き出す事業。

#### 3. ひらないまるごとグルメ館の概要について (平内町)

平成30年5月8日にオープンし、新・ご当地グルメの平内ホタテ活御膳(写真B)など平内町産のホタテを使った多彩な料理を通年で提供することで、平内町における通年観光拠点として期待されています。



写真B

#### 4. 防災ヘリコプターの運用について (青森県防災航空隊)

青森防災航空隊が、平成7年3月に防災ヘリコプター「しらかみ」を導入、4月から運行を開始。年間を通じて県内各地の緊急事態に備えた出動態勢を確保しており、市町村の消防活動を支援し、県民を守るため防災業務に広くかかわっています。平成28年3月、新機体を約17億円で購入、同年8月から運行を開始。

# 新・アジサイだより

日本共産党青森県議会議員

安藤はるみの

5月23日～24日  
東青・下北地区で  
委員会調査



バラ咲いた  
平和の風に  
凜と立つ



(はるみのワクワク川柳)

※県民から工事検査に対する疑問の声が上がり質問しました。

5月21日総務企画危機管理委員会での質問

工事検査課の検査は適切に行われているか

工事検査課長 気象条件で実測検査できない時の対応を質すと「積雪や波浪などで現場の実測検査ができない場合は机上での書類検査となり、発注者から提出された工事写真、監督資料等を精査し厳正な検査の執行に努めている」とし、実測検査できるまで待つべきではないかと質すと「検査は受注者から完成通知を受けた日から14日以内に完了させなければならぬという制約があるのでやむを得ない」としました。

さらに検査が集中する時期の検査は公平公正に行われているか質し「年間3138件うち3月は1009件となり、限られた人数の工事検査課職員だけでは対応が困難で農林水産部及び県土整備部の豊富な実務経験を有する職員を兼務検査員として任命し執行している」と答弁。

この他米軍三沢基地所属F16戦闘機の撤去、米軍と航空自衛隊F35戦闘機等が参加して実施されている日米共同訓練の中止を求めるべきと質しました。

ぼつとタイム  
(英さん逝く)



五十嵐英先生が5月13日に亡くなられました。

中学校で英語の先生をされた方です。私にとつて先生は色々な意味で忘れられない方となりました。4人の息子の子育てで真ん中に最初に思春期を迎えた長男が私に反抗してついつい感情的に怒ってばかりいた時、地元で行われた母親大会の子育て分科会に出席してその悩みを真剣に訴えた時に、当時中学校の先生をされ助言者として座っていた英先生が、にこにこした顔で「親の言うことを素直にハイハイと聞いて育っていくことの方がよっぽど問題。親に反抗して育つのが正常な発達ですよ」とおっしゃって下さり、まだ若かった私は「そうなんだ。これがあたりまえなんだ」とすーっと胸に落ち、それから客観的に我が子を見つめることが出来るようになりました。その後長男に続く3人の息子たちもいろいろありました。その後長男に続く3人の息子たちもいろいろありました。先生あの時の助言が私の子育ての指針となり、夫々選択した道を見守ってあげることが出来ました。

もう一つ感謝したいことは、私が市議会議員を経て県議会議員に初挑戦することになった10数年前から自分の活動地盤でなかった場所でも顔を覚えてもらおうと、先生のご自宅のすぐ近くの富士見橋向かいで朝の訴えをすることになり、車を先生のお宅に止めさせていただいたこともあって終わって戻ると退職後の英先生がいつもコーヒーを沸かして待っていて下さったのです。10年ほど続きました。冷え切った体に先生のいれて下さったコーヒーが何ともいえず、体も心も温めて下さいました。本当にありがたかったです。英先生どうか安らかに眠りください。合掌。

■皆さんの「ご意見」・「ご要望」をお寄せ下さい。■「生活相談」お気軽にご連絡下さい。5月の相談対応 8件

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021  
10:00~15:00(土・日・祝日休み 留守電対応)

自宅0172-35-2270

ホームページアクセス数は5月は31,440件

Eメール ando.harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/